

総合的な学習の時間学習指導案

三次市立酒河小学校

指導者 清水 豊美

- 1 日 時 平成25年 9月30日 (月)
- 2 学 年 第4学年 25名
- 3 単元名 「酒屋キッズファーマー」 ～育てて 作って 売り出そう～
- 4 単元について

本学級の児童は、総合的な学習の時間を楽しみにしており、意欲的に学習活動を行っている。

昨年度は酒屋の特産物であるピオーネの生産を体験し、生産者の思いや願いについて学び、酒屋の自慢のピオーネのよさをピオーネ新聞やちらしを作って広めようと進んで活動することができた。

7月に実施したアンケートでは、「酒屋の町（そこにあるもの、住んでいる人）が好きですか。」という問いに対して96%「総合的な学習の時間はわくわくして楽しいですか。」という問いに対して100%の児童が肯定的な回答をしている。このことから、地域に対し愛着を持ち、総合的な学習の時間の学習を楽しみにしていることが分かる。一方「課題を解決するために本やインターネットなどで情報を集める力がついたと思いますか」の問いに対しては40%、「新たに自分の考えをつくりだすのが苦手」だと考えている児童が36%と肯定的な回答が低い。このことから、必要な情報を取り出したり、収集したりする力が弱いとともに、収集した情報を整理したり分析したりして思考することに課題が見られる。

4年生では、JAの営農指導員の方や地域の方の指導・援助により古代米、サツマイモ、大豆を育てている。古代米を育てることは全員初めてである。古代米は「黒米」という品種を育てており、種まきや田植えの農作業には興味を持ち、楽しんで積極的に学習している。登下校で田を見て、米の育っていく様子については知っているが、種からお米までの生育過程や農作業の内容・農家の人の苦勞・工夫などは農家の子であっても知らないことが多い。また、サツマイモの苗を植えてからは水遣り、草取りを通して作物を育てる大変さを感じている。

以上のような児童の実態から、酒屋町の「ひと」や「もの」に出会い、自ら課題を設定し、友だちと協同して課題を解決していくことで、地域と自分を結びつけ、自己の成長に生かすことができる児童の育成をねらいとして本単元を設定した。

酒屋地区自治会連合会長の〇〇さんは、「酒屋の子どもたちに豊かな心を育てるために農業体験活動を」と強い願いを持たれ、関わってこられた。〇〇さんは、「酒屋地区は古代から栄えたところなので古い歴史が分かる古代米を植えよう」と、吉野ヶ里遺跡から種を取り寄せて育て始められた。酒屋地域のことを常に考えながら活動しておられる。このような〇〇さんとの関わりを通して、地域の方の酒屋に対する思いや願いを知り、自らが体験することで、酒屋をよりよくしていこうとする態度を養うことができるのではないかと考える。

古代米の生長の様子を身近に観察することにより古代米に愛着を持ち、酒屋地域の古代の生活に関心を持つことができると考える。収穫後は、広島市にある「JA みよしきん菜館」やJAふるさと祭りで、児童が販売体験活動を行う予定である。また、収穫をした古代米やサツマイモ・大豆を使った調理活動も計画している。このように、体験活動を通して、地域の方やJAの指導員の方などと積極的に関わることにより、目的に応じたコミュニケーション能力を身に付けることができると考える。また、収穫をした作物を食べることにより、自然の恵みや生産者へ感謝の気持ちを持つことができると考える。そして、友だちと協力して作業したり調べたり、交流したりするなどの協同的な学習を通して、課題解決力や情報収集力を身に付けたり、振り返りカードの活用によって情報を整理し、友だちと交流しあう中で新たに自分の考えを持つことができたりするようになると思う。

これらの学習活動を通して、酒屋の自然の中で農業を営んできた地域の人々の苦勞や工夫を学び、自然の恵みや生産者へ感謝の気持ちを持たせることにより、地域に愛着を持ち地域を誇りに思う児童を育成していくことができる単元になると考える。

5 指導観と研究仮説との関連

個々の課題意識を高める「振り返り活動」を効果的に取り入れた授業を展開すれば、児童は主体的に学習に取り組むであろう。

【指導の手立て】 次時の「めあて」につながるノート（振り返りカード）の活用を図る。

- 振り返りカードをもとに、全体交流を行う。
 - ・振り返りカードに書いたことを発表させる。
 - ・友だちと交流することにより、共通点や相違点に気付かせる。
 - ・友だちと交流して、発表内容から気付いたことや思ったことを振り返りカードに書かせる。
- 児童同士の相互評価を行う。
 - ・振り返りカードに書いた友だちの発表や話合いから気付いたこと、思ったことを発表させる。
 - ・友だちの発表から新たに気付いたことや思ったこと（よいところ）を発表させ、必要感を感じさせる。
- 課題や課題解決に必要な方法を価値付ける。
 - ・児童の振り返り発表の後、指導者のお話の時間を取り、必ず数人の児童のよかったところを話し、有能感、受容感を持たせる。
 - ・全体交流で児童が見出したものを価値付け、有能感を高めさせるとともに協同的に学ぶよさを実感させる。
- 次時のめあてと方法を明確にする。
 - ・児童から出された意見をもとにめあてと方法を確認し、次時に何を学ぶのか目的を明確にする。
 - ・学習の初めにはこれまでの学習を振り返らせ、本時のめあてと方法を確認する。
 - ・自分たちが立てためあてであると自覚させることにより、効力感、必要感を感じさせる。

6 単元の目標と評価規準

①単元の目標

| | |
|------------------------|--|
| (ア) 学習活動への 関心・意欲・態度 | ○古代米，サツマイモ，大豆の栽培，販売，収穫祭などの体験学習に，意欲的に取り組み，調べたりまとめたりする。 |
| (イ) コミュニケーション能力 | ○地域の方やJAの方などに関わったり，友だちと協力して活動したりするなど，目的に応じたコミュニケーションを図ることができる。 |
| (ウ) 問題解決能力 | ○自分の課題を見出し，調べ活動や体験活動を通して課題を解決することができる。 |
| (エ) 自己の生き方 | ○地域の方との交流や体験活動から，地域のよさを発見し，地域への愛情を持つことで，自分の考えや意見を深め，自分に何ができるかを考えることができる。 |

②評価規準

| 学習の観点 | 評価規準 | 評価方法 |
|------------------------|--|--|
| (ア) 学習活動への 関心・意欲・態度 | ①古代米，サツマイモ，大豆栽培に興味・関心を持って自主的に取り組んでいる。 ②「振り返り」を書くことで，次時のめあてに向かって主体的に学習に取り組もうとしている。 | ・観察記録 ・米作り新聞 ・行動観察 ・ポートフォリオ ・振り返りカード |
| (イ) コミュニケーション能力 | ①必要な情報を得るために，地域の方，JAの営農指導者の方などに積極的に関わっている。 ②お互いの考え方を認め合いながら，友だちと協力して活動に取り組んでいる。 | ・観察記録 ・行動観察 ・ポートフォリオ ・振り返りカード |
| (ウ) 問題解決能力 | ①体験活動や調べ活動を通して，課題を解決しようとしている。 | ・作品 ・ワークシート |

| | | |
|------------|---|--|
| | ②古代米やサツマイモ・大豆を、収穫、販売、味わうために、どのようにすればよいか学習課題をもつことができる。 ③自分の調べた情報を集めたり効果的に表現したりすることができる。 | ・行動観察 ・ポートフォリオ ・振り返りカード |
| (エ) 自己の生き方 | ①地域に関わり、ゲストティーチャーから学ぶことで、地域やゲストティーチャーのすばらしさについて認識を深め、働くことや生き方について考える。 ②学習を通して、自己の成長を感じ取っている。 | ・ワークシート ・行動観察 ・ポートフォリオ ・振り返りカード |

7. 指導と評価の計画 (全70時間)

第1次 「酒屋キッズファーマー」 ～育てよう！～

30時間

- ・年間の活動計画を立てよう。
- ・地域の方の農業体験学習に対する思いを聞き、ゴールを決めよう。
- ・古代米の種まき、育苗、田植え、草取りと観察をしよう。
- ・古代米についてグループで課題を設定し、調べてまとめよう。
- ・調べ学習をしたことを交流し、古代米についてさらに詳しく知ろう。
- ・サツマイモと大豆の栽培と観察をしよう。
- ・古代米の収穫と脱穀、サツマイモ、大豆の収穫をしよう。

第2次 「酒屋キッズファーマー」 ～作ろう！味わおう！伝えよう！～

35時間

| | 学習内容 | 評価 | | | | 評価規準 | 評価方法 |
|--------------------|---|-------|---|---|---|---|---|
| | | 評価の観点 | | | | | |
| | | 関 | コ | 問 | 自 | | |
| 古代米の販売をしよう (15) | ○古代米などを喜んで買ってもらえるように販売の準備をし、販売する。 ・喜んで買ってもらうためにどのようにすればいいか考える。 課題の設定 ・グッズごとのグループに分かれ、情報を集める。 情報の収集 ・グッズのアイデアスケッチをかいたり試作品を作ったりする。 ・下書きなどを交流し工夫や改善点を考える。 本時(7/15) ・グッズの制作をする。 ・販売の練習をする。 整理・分析 ・販売をする。 まとめ・表現 | | | ○ | | ウ①どのようにしたら喜んで買ってもらえるか課題を考えている。 ウ③課題を解決するために必要な情報を集めようとしている。 イ②友だちと協力しながら販売のためのグッズの制作をしている。 ウ②どのようにしたら喜んで買ってもらえるか販売の工夫や改善点を考えている。 ア①グッズの制作に意欲的に取り組んでいる。 ア②買ってもらうために意欲的に販売の練習をしている。 ア①買ってもらうために意欲的に販売活動をしている。 イ②お客さんにアピールしながら古代米やサツマイモを販売している。 | 発言 行動観察 ワークシート 振り返りカード 販売のために制作したもの 作文 |

| | | | | | | |
|-----------------|---|---|---|---|---|---------------------------------------|
| 学習したことをまとめ発表しよう | <p>○これまでの活動を振り返り，調べたことや学んだことを分かりやすくまとめ，発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめ方や発表の方法を考える。 <p>課題の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめたり発表したりするための情報を集める。 <p>情報の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改善をしながらまとめたり発表の練習をしたりする。 <p>整理・分析</p> | ○ | ○ | ○ | <p>ウ①分かりやすくまとめたり発表したりするための課題を考えている。</p> <p>ウ②課題を解決するための情報を収集している。</p> <p>ア②発表のための活動に意欲的に取り組んでいる。</p> <p>ウ③よりよいまとめや発表になるように内容を考えている</p> | 発言 行動観察 ワークシート 振り返りカード 作文 |
| (10) | <p>・発表する。</p> <p>まとめ・表現</p> | ○ | ○ | ○ | <p>エ①古代米作りやサツマイモ・大豆栽培から学んだことをもとに，地域や地域の方への思いを深め，働くことや生き方について考えている。</p> <p>イ③人に分かりやすく伝えるために，友だちと協力して発表の工夫をしている。</p> | |
| 収穫祭をしよう | <p>○収穫祭を計画し，お世話になった方々に感謝の気持ちを表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収穫祭の計画を立てる。 <p>課題の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収穫祭の準備をする。 <p>情報の収集</p> <p>整理・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お世話になった人を招いて収穫祭をする。 <p>まとめ・表現</p> | ○ | ○ | ○ | <p>ウ①感謝の気持ちを表すための課題を考えている。</p> <p>ウ②どのようにしたら感謝の気持ちが表れ，喜んでもらえる収穫祭になるかを考え，準備をしている。</p> <p>イ③友達と協力しながら，収穫祭の準備をしている。</p> <p>○ エ②地域の方と交流しながら，自己の成長を感じ取っている。</p> <p>ア①お礼の会の企画を意欲的に計画し，感謝の気持ちを表している。</p> | 発言 行動観察 ワークシート 振り返りカード |
| 大豆を味わおう | <p>○収穫した大豆で，大豆製品を(豆腐)作って味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大豆，大豆製品について調べる。 <p>課題の設定</p> <p>情報の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豆腐を作る。 <p>まとめ・表現</p> | ○ | ○ | | <p>ア②課題を解決するために意欲的に調べている。</p> <p>イ①豆腐を作るために，地域の方やJAの指導員から助言を受け，友だちと協力をして豆腐作りに取り組んでいる。</p> | 発言 行動観察 ワークシート 振り返りカード |

第3次 「酒屋キッズファーマー」 ～伝えよう！～

5時間

・1年のまとめをして，3年生に伝える会をする。

8 本時の展開

(1) 本時の目標

○自分たちが作った古代米やサツマイモを買ってもらうために，ちらし・ポスター・ラベル・のぼりなどの販売グッズの良いところやアドバイスを考えることができる。

(2) 観点別評価規準

○自分たちが作った古代米やサツマイモを買ってもらうために、ちらし・ポスター・ラベル・のぼりなどの販売グッズの良いところやアドバイスを考えている。(ウ②)

(3) 準備物

○グループで制作している販売グッズの試作品、色分けした付箋紙、振り返りカード

(4) 学習の展開

| 学習活動 | 指導上の留意点 | | 評価規準 (評価方法) |
|--|---|--|--|
| | めあて | 期待する児童の反応 | |
| <p>1 これまでの学習を振り返る。</p> <p>2 本時の学習課題を確認する。</p> <p>3 売るためのグッズの試作品を発表する。</p> <p>4 良いところやアドバイスを書く。</p> | <p>めあて</p> | <p>・手立て</p> <p>期待する児童の反応</p> | <p>自分たちが作った古代米・サツマイモを買ってもらえるように販売グッズの良いところやアドバイスを考えている。 (付箋紙に書いた内容、発言)</p> |
| <p>【言語活動の充実】 根拠を明らかにして良いところやアドバイスを書く。</p> | <p>・自分たちで作った古代米やサツマイモを「JA みよしきん菜館」で売るために、グループに分かれて販売グッズを制作していることを振り返る。</p> <p>販売グッズは、お客さんが立ち止まって買おうという気になる物となっているか見直そう。</p> <p>・試作品の提示をする。</p> <p>・試作品を初めて見た感想や思いを大切にす。</p> <p>・お客さんが立ち止まって買い物をしたくなる物となっているか販売グッズを見直して、アドバイスを書く。</p> <p>・色分けした付箋紙の良いところとアドバイスを書き、試作品に貼る。</p> <p>(良いところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラベル ・・買いたくなるような商品名をつけている。商品名を大きな文字で書いている。 ・ちらし ・・古代米の調理の仕方のレシピを書いて、初めての方にも安心して買ってもらえるようにしている。 ・ポスター ・・人目を引くような絵を描いたり古代米やサツマイモのよさを書いたりしている。 ・のぼり ・・人目を引くようによく目立つ色にしたり大きな文字で書いたりしている。 <p>(アドバイス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラベル ・・色をもっとはっきりとしたほうがいい。 ・ちらし ・・見出しの文字をもっと大きくした方が読んでいる人にわかりやすい。色をぬったほうがいい。また、古代米の成分が体にいいことを書くといい。 ・ポスター ・・見出しの文字が小さい。一番伝えたいことを大きくかいたほうがいい。 ・のぼり ・・どこでだれが作ったものか分からないので三次市立酒河小学校4年を目立つように書いたほうがいい。 | | |
| <p>5 本時の振り返りをする。</p> | | <p>・本時のめあてに対する振り返りをする。</p> <p>・友だちの発言の内容や授業の発言で良かったことなどを書く。</p> <p>・書いたことを交流しながら肯定的評価をし、次時の活動の意欲を持たせる。</p> | |
| <p>6 次時の学習を知る。</p> | | <p>・次の時間にはみんなの意見をもとに改善策を考えることを知らせる。</p> | |